

2025年大阪・関西万博への参加決定 ～ 大阪ヘルスケアパビリオン「展示・出展ゾーン」への事業企画案が認定 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、「2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会」が主催する大阪ヘルスケアパビリオン「展示・出展ゾーン」へ下記の事業企画案を提出し、認定されました。

大阪ヘルスケアパビリオンは、大阪の強みを活かしてわくわくしながら明るい未来を感じられる展示を目指しています。当金庫は、本事業により未来社会に向けて新たな技術開発に取り組む大阪の中小企業やスタートアップ企業を発掘、「展示・出展ゾーン」を活用いただき、また、万博の会期中だけでなく準備期間や開催後も含めたトータルなサポートを通じて、さらなる大阪の発展を目指します。

なお、当金庫の「展示・出展ゾーン」への参加に関する中小・スタートアップ企業の募集については応募方法等が決定次第、開始します。

記

- 2025年日本国際博覧会（略称「大阪・関西万博」）
 - 開催期間：令和7年4月13日～令和7年10月13日
 - 開催場所：夢洲（大阪市臨海部）
 - 来場者数：約2,820万人（想定）
- 当金庫の事業企画案
 - 事業企画名：未来の生活スタイル～スマートルーム～
 - 事業テーマ：SDGs、デジタル、ライフスタイル
 - 概要：未来社会の生活様式を感じることができる空間として、未来に実装される可能性のある商品や技術を中小企業が持ち寄り、来場者が「未来の生活スタイル」を想像・体感できるような展示・出展を行う。
 - 備考：当金庫の出展は万博開催期間のうち、1週間程度の予定。

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

